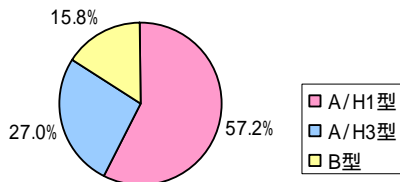


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

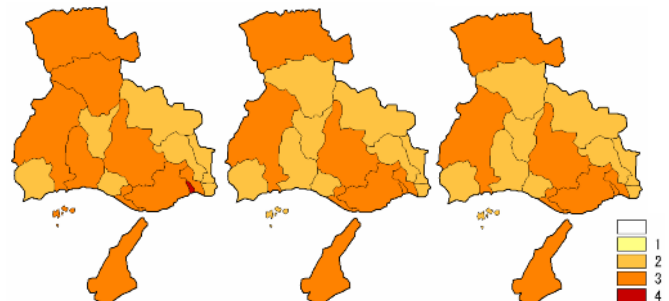
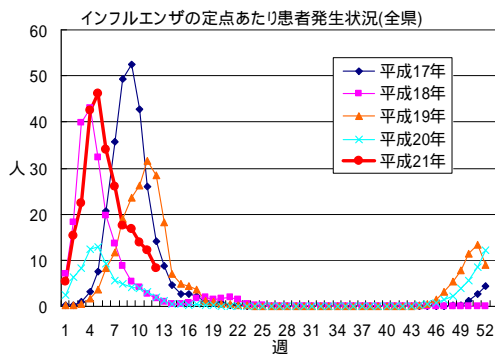
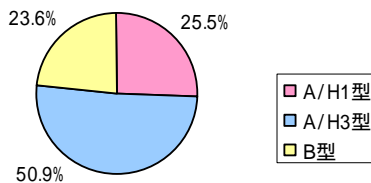
インフルエンザ情報

今週、定点あたりの患者数は減少し、**8.38 人** (先週 12.25 人) となりました。県内の学級閉鎖等の状況は、第 11 週の集計で 96 施設 (第 10 週 127 施設)、欠席者数 1,043 人 (同 1,163 人) と先週からやや減少しました。3 月 26 日現在、インフルエンザウイルスの検出は、全国では A/H1 (A ソ連) 型 2,606 件、A/H3 (A 香港) 型 1,231 件、B 型 720 件となっています。累積数では A/H1 (A ソ連) 型が半数以上を占めていますが、1 週間に新たに報告された分離・検出数は B 型が 40% を占めており、B 型の分離割合が増加しています。県内では A/H1 (A ソ連) 型 42 件、A/H3 (A 香港) 型 84 件、B 型 39 件が検出されていて、県内でも B 型の分離割合の増加がみられます。学校や幼稚園が春休みを迎え、報告数の減少が予想されますが、今後もインフルエンザの発生動向には注意が必要です。

全国
インフルエンザウイルス型別分離・検出報告割合
2008/2009シーズン n=4557 3月26日現在



兵庫県
インフルエンザウイルス型別分離・検出報告割合
2008/2009シーズン n=165 3月26日現在累積

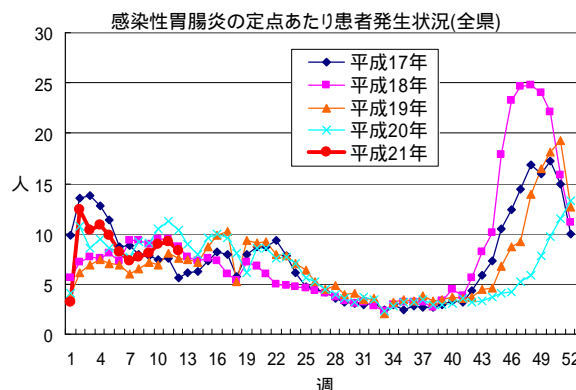
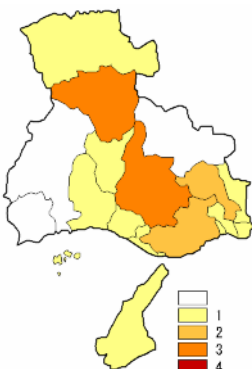


(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています。)

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

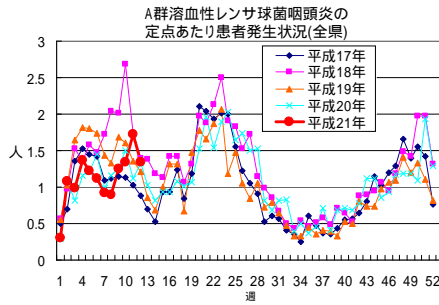
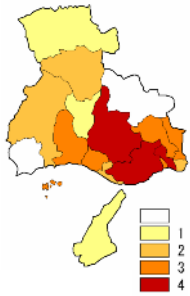
感染性胃腸炎

今週患者数が減少しました。患者検体から検出される病原体はノロウイルスであることが多いですが、春期はロタウイルスも増加するといわれています。



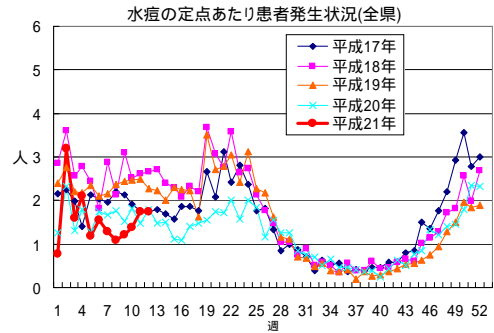
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

今週、患者数は減少しましたが、依然として多い状況にあります。神戸市、西宮市、保健所管内での報告数が多くなっています。



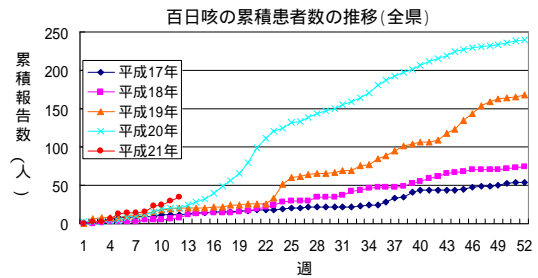
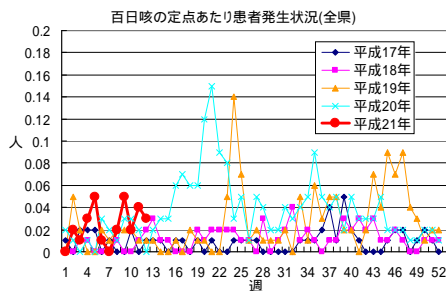
水痘

今週わずかに患者数が減少しました。例年冬期から6月頃まで流行がみられる感染症です。

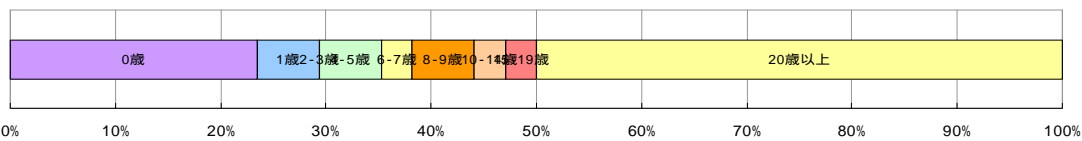


百日咳

今週、4人の報告がありました。累積報告数は過去5年間の同時期と比較して最も多くなっています。年齢階級別にみると、累積報告数の半数を20歳以上が占めている状況です。



百日咳の報告症例の年別・年齢群別割合 n=34



定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	8.38	12.25	- 3.87	6位	流行性角結膜炎	0.34	0.26	+ 0.08
2位	感染性胃腸炎	8.35	9.15	- 0.80	7位	流行性耳下腺炎	0.28	0.23	+ 0.05
3位	水痘	1.73	1.74	- 0.01	8位	伝染性紅斑	0.13	0.08	+ 0.05
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.34	1.72	- 0.38	9位	RSウイルス感染症	0.12	0.14	- 0.02
5位	突発性発しん	0.46	0.52	- 0.06	10位	咽頭結膜熱	0.11	0.25	- 0.14

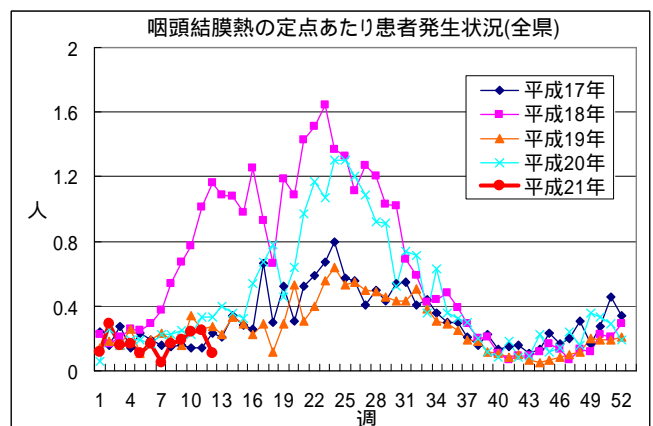
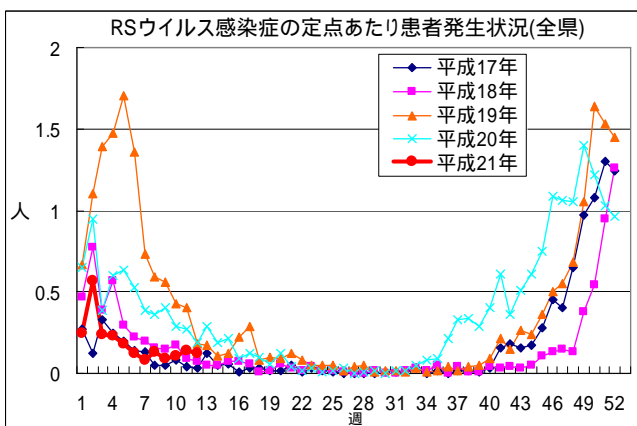
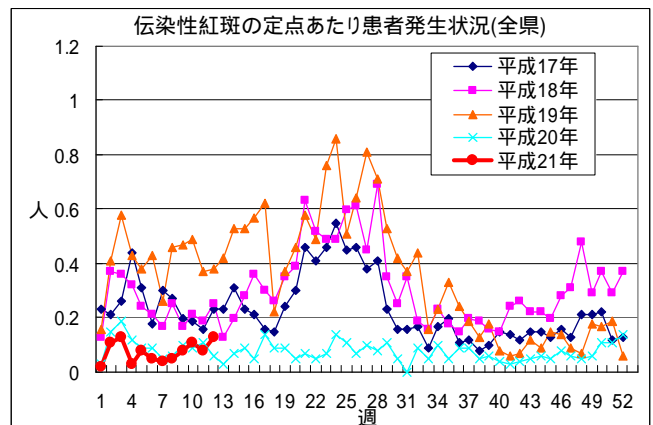
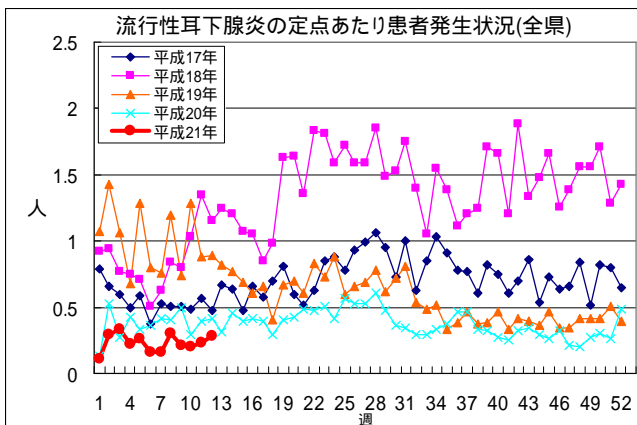
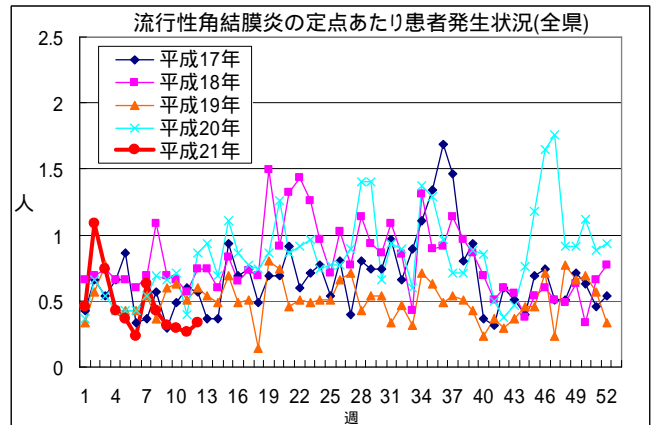
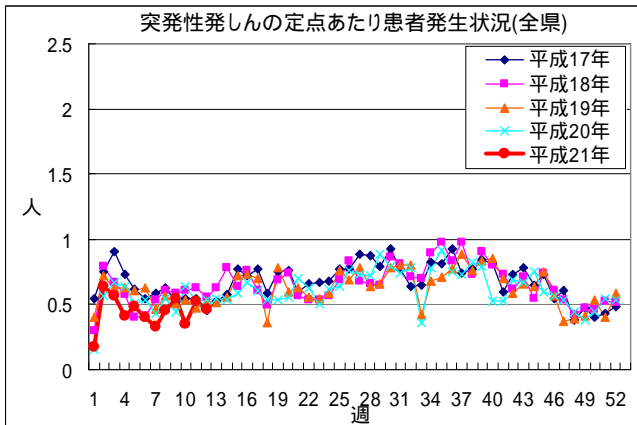
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 8名 （尼崎市1名、姫路市1名、西宮市2名、伊丹保健所管内2名、赤穂保健所管内1名、豊岡保健所管内1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3名 （神戸市；091 VT1+、洲本保健所管内；0157 VT1+VT2+, 0157 VT型不明）
4類感染症	A型肝炎 1名 （神戸市）
5類感染症	アメーバ赤痢 1名 （西宮市） 後天性免疫不全症候群 2名 （無症候性キャリア）
追加報告	結核 6名 （西宮市1名；第6週、宝塚保健所管内3名；第9週2名、第10週1名、洲本保健所管内2名；第8週） 後天性免疫不全症候群 2名 （第11週/AIDS、無症候性キャリア）

検査情報（兵庫県立健康環境科学研究所センター）

尼崎市内の医療機関を受診した5名からインフルエンザウイルスAH1（Aソ連）型が、1名からインフルエンザウイルスAH3（A香港）型が、3名からインフルエンザウイルスB型（ビクトリア系統）が分離されました。また、姫路市内の医療機関を受診した5名からインフルエンザウイルスAH1（Aソ連）型が、4名からインフルエンザウイルスAH3（A香港）型が、5名からインフルエンザウイルスB型（ビクトリア系統）が分離されました。

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。